

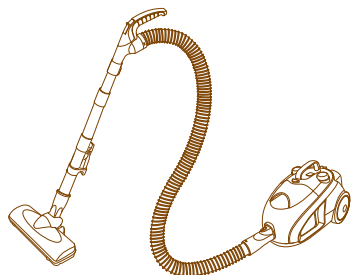
感動をデザインします

TWINBIRD

pdf版

家庭用

サイクロン式 家庭用クリーナー YC-E017 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX0907A

● も く じ

安全上のご注意	1・2
各部の名称	3・4
使いかた	5
ゴミの捨てかた	6・7
お手入れ	8
保護装置について	9
こんなときは	
アフターサービス	10
仕 様	

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

 警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 注意 「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。
---	---

●図記号の説明

    は、してはいけない「禁止」の内容です。	 は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
---	--

警告



絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。



引火性のあるものや、火の気のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせしないでください。
(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないたばこなど。)

爆発・火災の原因になります。



水洗いや、風呂場での使用は絶対にしてしないでください。

感電する場合があります。
(ダストケース、各フィルター)は洗えます。



電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

感電の原因になります。



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



火災・感電の原因になります。



電源プラグのほこり等は定期的にとってください。

火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインを入れないでください。

故障・けがの原因になります。



電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全だと、感電・発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

注意



火気に近づけないでください。
排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。
また本体の変形によるショート・発火の原因になります。



電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



水や床用吸込口につまりそうなものや粉、先のとがったものを吸わせしないでください。
(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)



床用吸込口や排気口をふさいで長時間運転しないでください。

本体の変形・発火・故障の原因になります。

本体の変形・発火・故障の原因になります。



本体のハンドル以外を持って、持ち運びしないでください。



幼児のいる所や、子供だけで使わせしないでください。



電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。



本体が落下してけがや、床面を傷つける原因になります。



本体を立てるときやスタンド収納の状態では本体を引きずらないでください。



けが・やけどの原因になります。



ホースや延長パイプの先端で掃除しないでください。



先頭の摩耗などで破損や床面の傷つけたりする原因になります。



●運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。



ホースや延長パイプの先端で掃除しないでください。



先頭の摩耗などで破損や床面の傷つけたりする原因になります。



けが・やけどの原因になります。



ホースの取り扱いについて



ホースの破れや傷つきの原因になります。



ホースの破れや傷つきの原因になります。



炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。



本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。



本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

ご注意とお願い

この掃除機は、家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。

床用吸込口を床に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除をしないでください。

※床用吸込口の移動により床面に光沢の差がでることがあります。

万一光沢の差がでたら…

●水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱い方法をよく読んでお使いください。)

●市販の床用ワックスで効果がない場合は自動車のワックス(コンパウンドの入っていないもの)をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

※自動車のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。

お願い

●ダストケース・各フィルターは必ずしたまま掃除をしないでください。
故障の原因になります。

●次のようなものは吸わせしないでください。故障の原因になります。

- 水・油などの液体・湿ったゴミなど
- ガラス、ビン、針、つまようじ、多量の砂
- 多量の粉体(消火器の粉など)

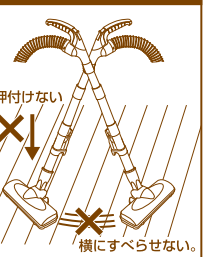
●大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせしないでください。

あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてから掃除をしてください。

ダストケース内のゴミは、「ゴミ捨て」ラインを越える前に捨ててください。

吸気路、床用吸込口につまる原因になります。

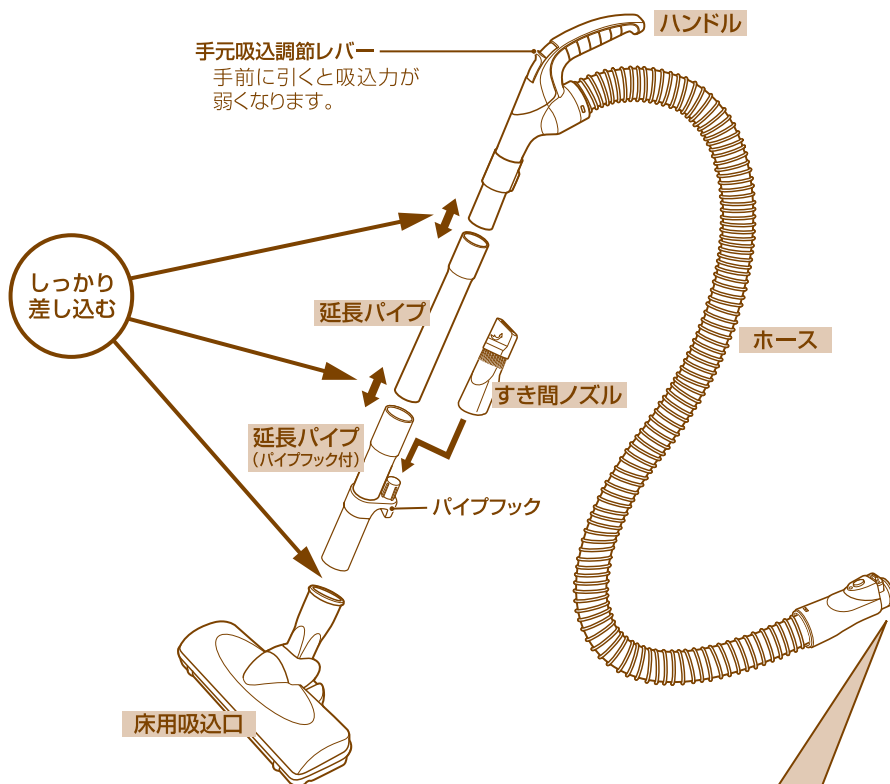
●土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。床用吸込口、傷つきの原因になります。



各部の名称・・・このクリーナーは家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には使わないでください。

お願い

電源プラグをコンセントに差し込む前に、組み立ててください。



すき間ノズル

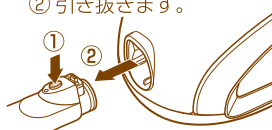
- 下図のように毛ブラシを出して使用することができます。



毛ブラシを使用するときは矢印の向きにカチッと音がするまでまわします。

ホースの着脱

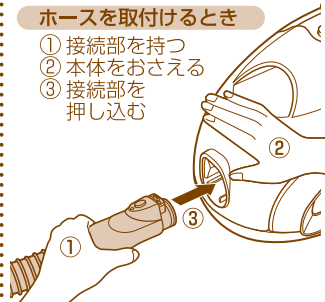
- ホースをははずすときは接続部にあるボタンを
- ① 押したまま
 - ② 引き抜きます。



ご注意

本体に指の爪を引っかけないように気をつけてください。

- ホースを取付けるとき
- ① 接続部を持つ
 - ② 本体をおさえる
 - ③ 接続部を押し込む



ダストケースロックボタン

6ページ

電源ボタン

電源の入/切と吸込力の調整をすることができます。

5ページ

本体ハンドル

持ち運ぶときは必ずハンドルを持ってください。

コードリールボタン

5ページ

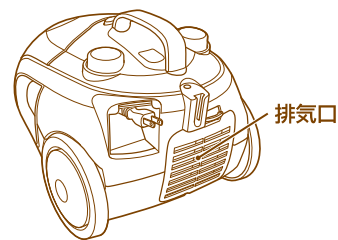
ダストケース

本体

電源コード

電源プラグ

排気口



ご注意

壁や布などでふさがないようにしてください。

あとかたづけ

電源プラグをコンセントから抜く。

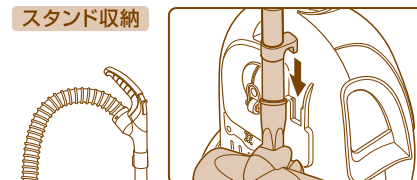
- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。
- 電源コードを巻取るときは、電源プラグを持ってから「コードリールボタン」を押してください。

1. 本体を立てる。
安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。
2. 延長パイプを1回転させ、ホースを延長パイプに巻きつける。
3. パイプフックを本体の取付け穴に差し込む。

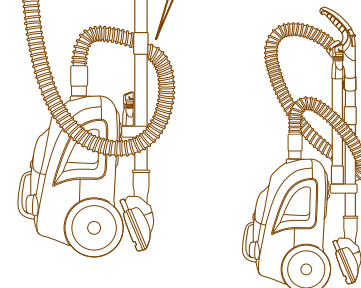
お願い

- スタンド収納の状態、持ち運びしないでください。
ホースや延長パイプがはずれる場合があります。
- 本体が倒れないようなたいらな場所に保管してください。

スタンド収納

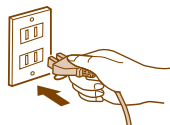


〈下図のような収納もできます〉

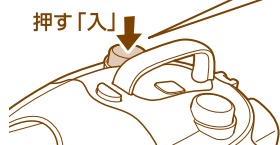


使いかた

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. 電源を「入」にします。

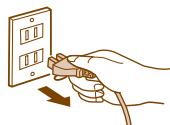
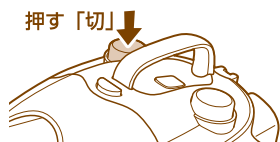


ご注意

- 火気に近づけて使用しないでください。
- 落下防止のため、製品を持ち運ぶ際は、本体ハンドルを持ってください。
- 使用中は、電源コードに足や物を引っかけないでください。

3. ご使用後は

電源を「切」にし、電源プラグを抜きます。



電源ボタン



<電源の「入」/「切」>

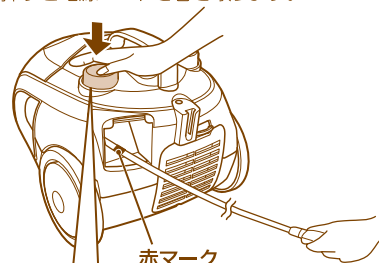
「入」：電源ボタン ① を押します。
「切」：再び電源ボタン ① を押します。

<吸込力の調整>

吸込力の強さを無段階に変えられます。
電源ボタン ① を押して「入」にしてから、まわして吸込力を調整します。

コードリールボタン

コードリールボタン ④ を押すと電源コードを巻き取ります。



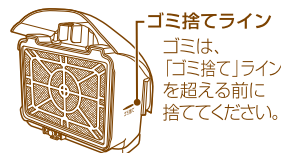
ご注意

- 巻き取るときは、電源プラグをもってください。
- 運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。
- 電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。断線の原因になります。

ゴミの捨てかた

ご注意

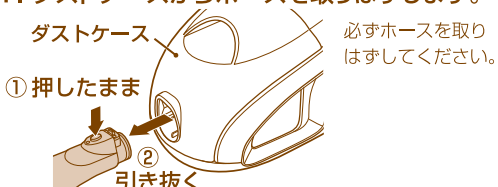
ゴミは、こまめに捨ててください。
特にフィルターへのゴミの付着は吸込力の低下や、モーター故障の原因になりますので不織布フィルターとスポンジフィルターのゴミを取り除いてください。



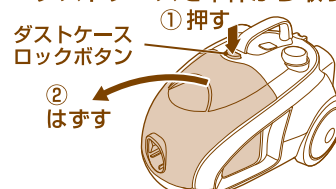
- ゴミを捨てるときは必ず電源を「切」にして電源プラグを抜いてください。
- 「ゴミ捨て」ラインを超え、不織布フィルター・スポンジフィルターにゴミが付着すると吸込力が低下します。
- ゴミの種類により、「ゴミ捨て」ラインまでゴミが溜る前でも不織布フィルター・スポンジフィルターにゴミが付着します。また、カーペットのお掃除や粉末物を吸込んだ後は、ダストケースにゴミが溜っていてもフィルターに小さなゴミがついて吸込みが弱くなる場合があります。そのときは「お手入れ」(8ページ)に従って不織布フィルター・スポンジフィルターをお手入れしてください。

ゴミを捨てる

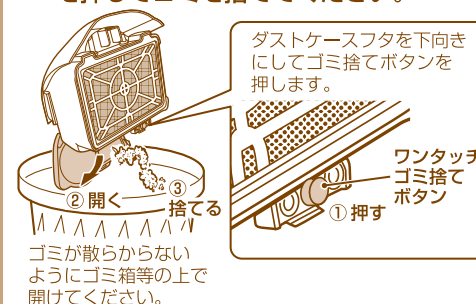
1. ダストケースからホースを取りはずします。



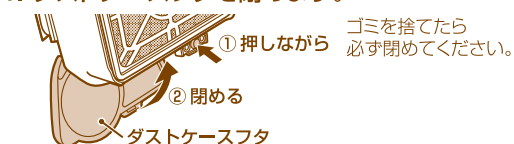
2. ダストケースロックボタンを押し、ダストケースを本体から取りはずします。



3. ダストケースの“ワンタッチゴミ捨てボタン”を押してゴミを捨ててください。



4. ダストケースフタを閉めます。



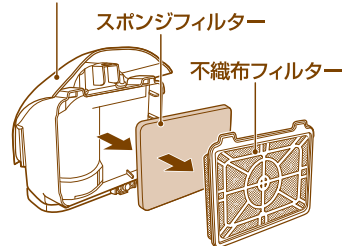
各フィルターの
はしりかた・
取付けかた
(7ページ)

ゴミの捨てかた(つづき)

各フィルターのはずしかた取付けかた

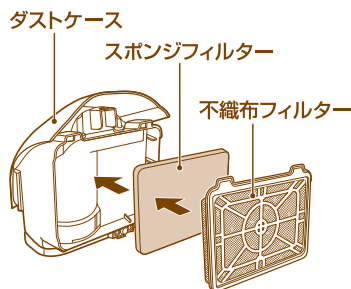
〈はずしかた〉

ダストケース

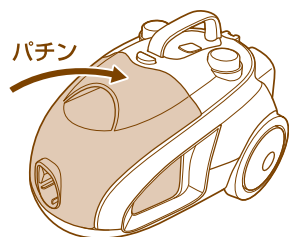


〈取付けかた〉

1. ダストケースにスポンジフィルター・不織布フィルターの順で取付けます。



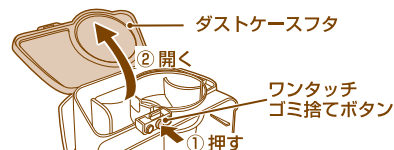
2. ダストケースを本体に取付けます。



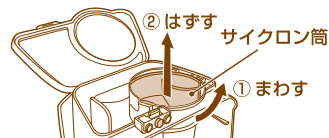
ダストケースに大きなゴミがつまったとき

ティッシュなど大きなゴミを吸い込んだ場合は取り除いてください。つまりの原因になります。

1. 各フィルターをはずします。
2. ダストケースの“ワンタッチゴミ捨てボタン”を押してダストケースフタを開きます。

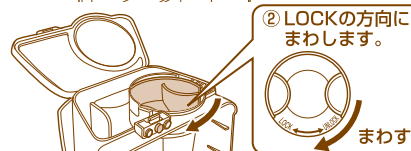
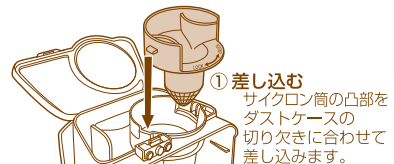


3. サイクロン筒をはずします。



4. ゴミを取り除きます。
ティッシュなどの大きなゴミを取り除きます。

5. サイクロン筒を取付けます。



6. ダストケースフタを閉めます。



7. 各フィルターを取付けます。

お手入れ

お手入れの際には必ず本体の電源を「切」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。
(運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。)

本体・床用吸込口・ダストケース・不織布フィルター・スポンジフィルター・排気口フィルター・サイクロン筒

- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
- 大きなゴミを吸い込んだときは、サイクロン筒をはずして取り除いてください。性能低下、故障の原因になります。

ダストケース… ゴミで汚れたときなど

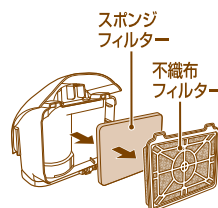
- 中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干しして十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

不織布フィルター・スポンジフィルター

〈お願い〉

- 不織布フィルター・スポンジフィルターは洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
- すずぎや乾燥が不十分だと、使用のときに、泡が出たり目がつまり、臭いの原因になります。

1. 不織布フィルター・スポンジフィルターを取りはずします。



2. 水洗いをし、乾燥させます。

- ① 中性洗剤で薄めた水の中につけ、軽く押し洗います。

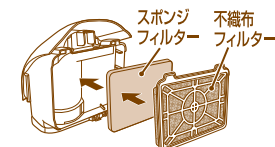


- ② 水で十分にすすぎます。

- ③ 陰干しします。
(よく乾かしてください。)

- 洗濯機で洗ったり、ドライヤー・暖房器などで乾燥させないでください。
(フィルターが縮んで、モーター部にゴミが侵入し故障の原因になります。)

3. 不織布フィルター・スポンジフィルターを取付けます。



〈ご注意〉

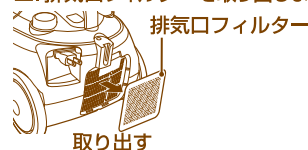
不織布フィルター・スポンジフィルターは必ず取付けてご使用ください。

排気口フィルターのお手入れ

1. 排気口カバーの上部にあるボタンを押しながら、排気口カバーを取りはずします。



2. 排気口フィルターを取り出します。



3. 水洗いをし、乾燥させます。

- ① 中性洗剤で薄めた水の中につけ、軽く押し洗います。

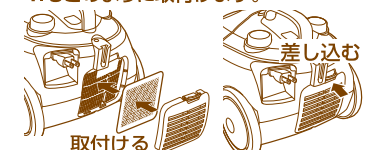


- ② 水で十分にすすぎます。

- ③ 陰干しします。
(よく乾かしてください。)



4. もとのように取付けます。



〈ご注意〉

排気口フィルターは必ず取付けてご使用ください。

保護装置について

- 次のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に停止します。
 - ・ フィルターが目づまりしていたり、ゴミがいっぱいの状態のまま運転し続けたとき。
 （砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前に保護装置がはたらきます。）
 - ・ すき間ノズルでの長時間の使用
 - ・ 床用吸込口や排気口をふさいだ状態で長時間使用したとき。
 - ・ 夏季など室温が35℃を超えるとき
 - ・ 床用吸込口、延長パイプ、ホースにゴミがつまったまま運転し続けたとき
- 運転が停止したら、必ず電源を「切」にして本体を停止させた後、電源プラグをコンセントから抜き、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合はダストケースのゴミを捨ててください。床用吸込口、延長パイプ、ホースの中につまっているゴミも取り除いてください。約1時間後、保護装置が自動的に解除され再びご使用になれます。

こんなときは… 修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

症 状	調 べ る と こ ろ	直 し か た
スイッチを入れてもモーターが回らない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	本体の電源がはいていますか？	本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。 →5ページ
	保護装置が働いていませんか？	「保護装置について」をご覧ください。 →9ページ
吸込力が弱い。	吸込力の調整が「弱」になっていませんか？	お掃除の場所に合わせて吸込力を調整してください。 →5ページ
	手元吸込調整レバーが開いていませんか？	手元吸込調整レバーを閉じてご使用ください。
	ダストケース内にゴミが多くなっていますか？	ゴミを捨て、お手入れをしてください。 →6～8ページ
	フィルターが目づまりをしていますか？	フィルターのお手入れをしてください。 →8ページ
	ダストケースフタが開いていませんか？	ダストケースフタをきちんと閉めてください。 →6・7ページ
	ダストケースが本体にきちんと取付けられていますか？	ダストケースを本体にきちんと取付けてください。 →7ページ
	床用吸込口、延長パイプ、ホースにゴミがつまっていますか？	つまったゴミを取り除いてください。
電源コードが巻き込めない。	電源コードが片寄って巻き込まれていますか？	2～3mほど引き出して、もう一度巻き込んでください。
電源コードが引き出せない。	電源コードが絡んでいませんか？	無理に引き出さず、コードリールボタンを押しながら「巻き込み」「引き出し」を繰り返して行ってください。 →5ページ
ダストケースのフタが閉まらない。	サイクロン筒が正しくセットされていますか？	サイクロン筒を正しくセットしてください。 →7ページ

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

● **保証期間中の修理**
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

● **保証期間がすぎている修理**
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このサイクロン式家庭用クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

＜修理料金のしくみ＞

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

＜修理部品について＞

修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係

☎（フリーダイヤル）0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕 様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	1000W
吸 込 仕 事 率	180W
集 じん 容 積	1.2L
製 品 質 量 (約)	4.5kg
コ ー ド 長 さ (約)	5.0m
製 品 寸 法 (約)	幅270×奥行350×高さ245mm (本体)
付 属 品	ホース (1本)、延長パイプ (1本)、延長パイプ (パイプフック付) (1本)、すき間ノズル (1本)、床用吸込口 (1個)

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

愛情点検 	★長年ご使用のクリーナーの点検を！	
	ご使用の際このようなことはありません。 ● 電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。 ● 電源コードが傷ついていたたり、電源コードを動かすと運転が止まることがある。 ● 運転中、異常な音がある。 ● 本体が変形していたり、異常に熱い。 ● こげくさい臭いがする。 ● その他の異常、故障がある。	ご使用中 止 故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。